

栽培品目について

■共同管理

【ハウス】

トマト（ミニ・中玉・大玉）、キュウリ、ナス、
カラピーマン、オクラ、ホウレンソウ、
コマツナ、ミズナ、スイスチャード、エンサイ

【露地】

イチゴ、カボチャ、ズッキーニ、スイートコーン、エダマメ、
ピーマン、ラッカセイ、ニンジン、ジャガイモ、サツマイモ、
キャベツ、レタス、タマネギ、カリフラワー、ブロッコリー、
ダイコン、ナンバン、カブetc.

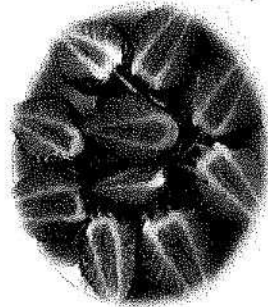
■自主管理

左記の共同管理の品目
（イチゴ、キュウリを除く）のほか

エゴマ、ゴボウ、セロリ、ラデッシユ、
カブ、チンゲンサイ、シソ、
バジル、パセリ、長ネギ など

その他、育ててみたい種子の持ち込みは可能です（植物土壌病害の観点から直播のみ、育苗は出来ません）
苗の持ち込みは出来ませんのでご了承ください。

札幌ならではの
品種も栽培！



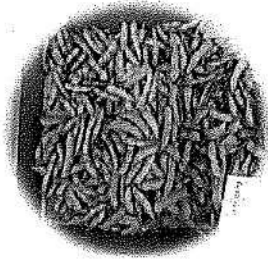
サトホロ（イチゴゴ）



札幌黄（タマネギ）



札幌大長（ナンバン）



サッポロミドリ（エダマメ）

講義について

講義18回

(原則土曜日の午後(に実施))

専門の講師を招いて、座学講義も実施します。
(ホクレンや植物防疫協会など)

- 講義内容
- ・ 土づくりと施肥管理
- ・ 果菜類、葉茎菜類の特性と栽培
- ・ 雑草と対策
- ・ 農業資材の特性と利用
- ・ 病害虫
- ・ 市民の農業参加 など



農学校の1日の紹介



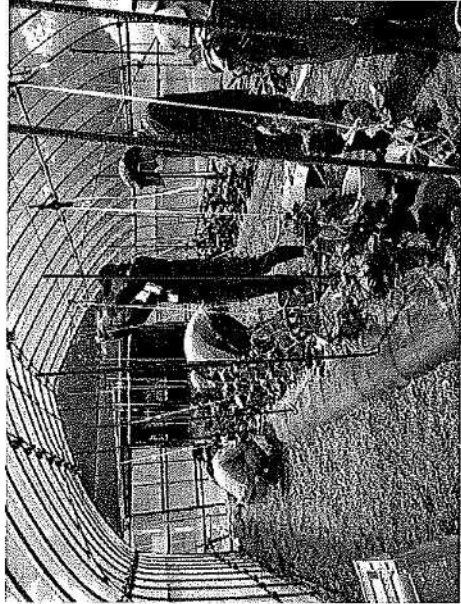
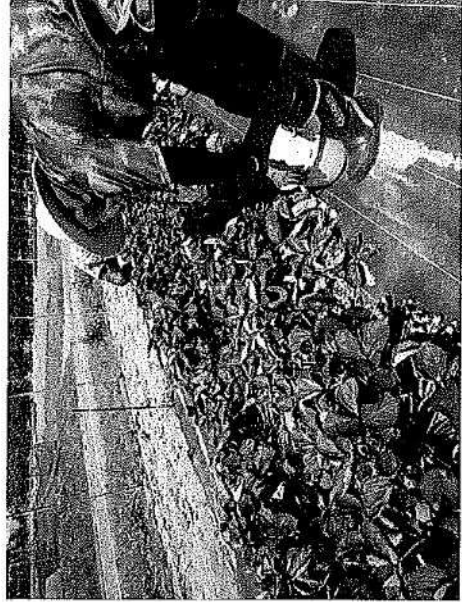
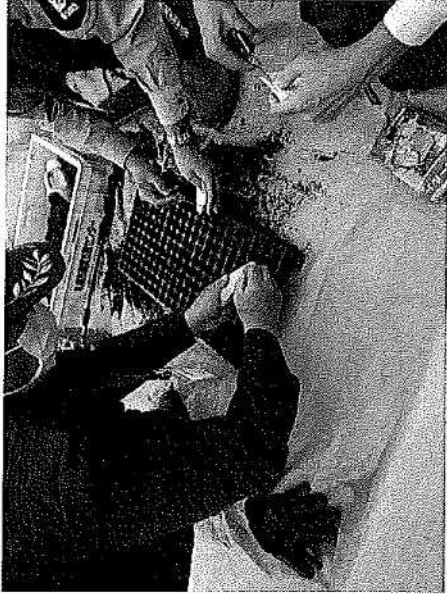
9：00 実習内容の確認
9：10 畑に移動

基本的には、9時から開始します。
この時間までには着替えを済ませ、
集合指定場所の席に着いてください。
職員・講師から、当日の作業内容の確認・説明など行います。
説明が終わりましたら、指定された畑に移動します。

農学校の1日の紹介

9:15～ 実習開始

畑やハウスで、主任講師が見本として、実演など行います。
受講生は、メモを取ったり、写真を撮ったり・・・
講師の実演のあとは、受講生に行っていましたので、分らないこと
主任講師・補助講師がすぐ近くにいますので、分らないこと
があったら、すぐに聞くことが出来ます。



農学校の1日の紹介

11:45 実習のまとめ 質疑応答

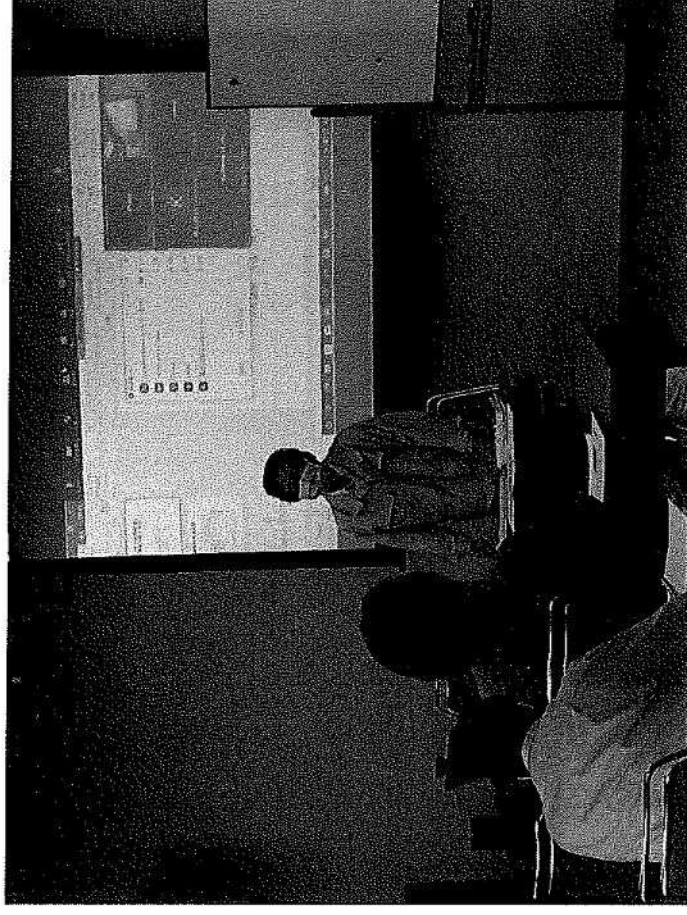
適宜、小休憩をはさみながら、進めていきます。
11:45分くらいになりましたら、作業を振り返り、
大事なポイントなどを復習してから昼食を取ります。
もし、予定より早く作11:45 実習のまとめ
質疑応答が終わりましたら、
自主管理ほ場の管理も行えます。



農学校の1日の紹介

13:00 講義開始

午後からの講義は、13:00から開始です。その時間までに着席してください。各専門分野の講師が授業いたします。講義の後半に質疑応答の時間を設けてます。



農学校の1日の紹介

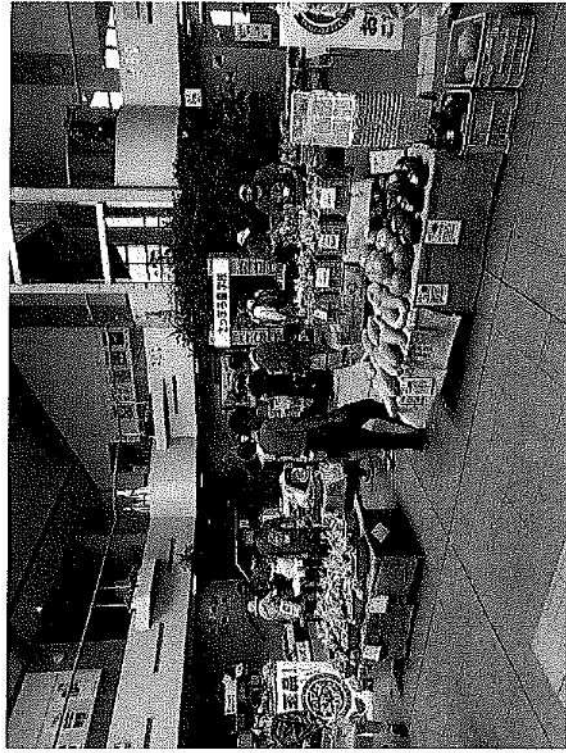
15:00～16:30 自主管理圃場

講義終了後、希望者は16:30まで自分の畑の管理が出来ます。
実習時間で手入れ作業が終えられなかった場合や平日に来れない方は、この時間を利用して収穫や手入れを行います。
放置すると、虫に食べられたり、野菜が肥大化します。



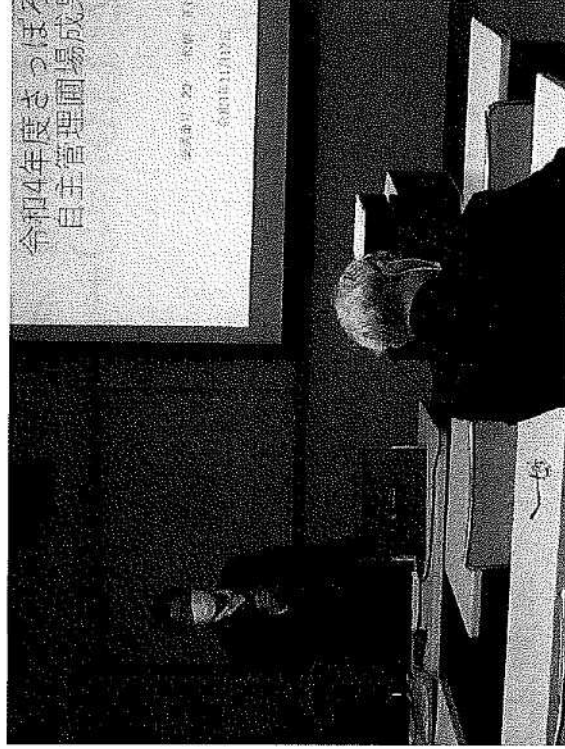
その他の実施内容

実習では、こんなことも行います。



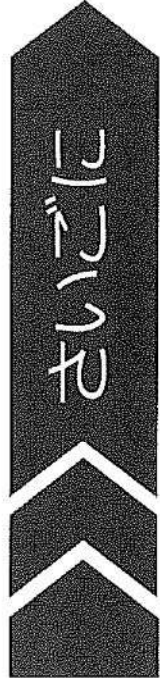
販売実習

さっぽろ農学校のメインイベントです。袋詰め、価格設定、設営に接客と大忙しです！

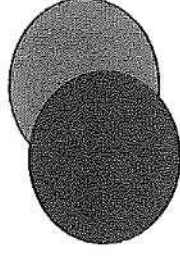


成果発表会

講座の最後に自主管理圃場で取り組んできたことを発表し、みんなの情報共有します。



さいごに

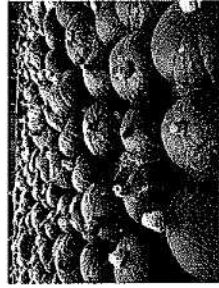


さっぽろ農学校の修了について

実習と講義の土曜日7割の出席で、修了認定となります。
(水曜日の“管理”は参加任意なので、認定には影響ありません)

是非、修了認定を目指して頑張ってください！

お問い合わせ先 (令和5年3月まで) 札幌市農業支援センター (tel:011-787-2220)
(令和5年4月以降) サッポロさとらんど (tel:011-787-0223)



令和5年度 さっぽろ農学校専修コーススケジュール

回	月	日	曜日	時間	種別	内容
1	4	8	土	9:00~10:00	講義 1	開講式
2				10:00~12:00		施設案内、オリエンテーション
3				13:00~15:00		実習 1
4		15	土	9:00~12:00	実習 2	【ハウス】果菜類播種(カボチャ、ズッキーニ、自主用ナス、トマト等全8品目)、鉢上げ(共同用トマト、ナス)、パレिशヨ天ดิน返し
5				13:00~15:00	講義 2	各種野菜の特性と栽培①
6		22	土	9:00~12:00	講義 3	各種野菜の特性と栽培②
7				13:00~15:00		土壤診断と肥料計算演習
8		29	土	9:00~12:00	実習 3	【ハウス】果菜類鉢上げ(カラーピーマン、ピーマン、ナンバン、パセリ)、果菜類播種(キュウリ、ブロッコリー、カリフラワー) 【露地】タマネギ・パレिशヨ定植
9				13:00~15:00	講義 4	個人圃場管理計画作成
10	5	6	土	9:00~12:00	実習 4	【ハウス】葉菜類播種(キャベツ、レタス、ハクサイ)、鉢上げ(自主用ナス、自主用トマト)、鉢上げ 【露地】被覆材敷設(カボチャ畝にマルチの敷設)、ニンジン播種
11		13	土	9:00~12:00	実習 5	【ハウス】果菜類(トマト)定植、防風ネットの設置(個人圃場周り) 【露地】果菜類定植(カボチャ、ズッキーニ)
12				13:00~15:00	講義 5	個人圃場管理計画作成(作成最終日) → 実習予定(個人圃場)
13		20	土	9:00~12:00	実習 6	【ハウス】果菜類定植(オクラ、ナス)、果菜類葉菜類播種(ホウレンソウ、コマツナ)、ラッカセイ播種(補植用) 【露地】個人圃場作成演習
14				13:00~15:00		【露地】個人圃場(講師陣見回り)
15		27	土	9:00~12:00	実習 7	【ハウス】果菜類管理、果菜類定植(カラーピーマン、キュウリ)、葉菜類播種(エンサイ) 【露地】果菜類定植(サツマイモ、カリフラワー、ブロッコリー)、果菜類播種(ラッカセイ)、ニンジン間引き
16				13:00~15:00		【露地】個人圃場
17	6	3	土	9:00~12:00	実習 8	【ハウス】果菜類管理 【露地】スイートコーン播種①、エダマメ播種①、果菜類定植(ピーマン、ナンバン、キャベツ、レタス)
18				13:00~15:00		【露地】個人圃場
20		10	土	9:00~12:00	実習 9	【ハウス】果菜類管理、 【露地】スイートコーン播種②、エダマメ播種②、ニンジン除草、イチゴ電気柵設置(スタッフ)
21				13:00~15:00	講義 6	上期おさらい
22		17	土	9:00~12:00	実習 10	【ハウス】果菜類収穫(オクラ、ホウレンソウ、コマツナ)・管理 【露地】スイートコーン播種③、エダマメ播種③、果菜類収穫(イチゴ)、除草、パレिशヨ培土
23				13:00~15:00		【露地】個人圃場(講師陣見回り)
24		21	水	9:00~11:00	管理 1	共同圃場管理
25	24	土	9:00~12:00	実習 11	【ハウス】果菜類収穫・管理 【露地】スイートコーン播種④、エダマメ播種④、果菜類収穫(イチゴ)、果菜類(カボチャ)仕立て・整枝	
26			13:00~15:00	講義 7	販売実習打合せ	
27	28	水	9:00~11:00	管理 2	共同圃場管理	
28	1	土	9:00~12:00	実習 12	【ハウス】果菜類収穫(キュウリ、オクラ、エンサイ)・管理 【露地】果菜類(スイートコーン)追肥・培土、収穫(イチゴ)	
29			13:00~15:00		【露地】個人圃場	
31	5	水	9:00~11:00	管理 3	共同圃場管理	
32	8	土	9:00~12:00	実習 13	【ハウス】果菜類収穫(キュウリ、オクラ、エンサイ、トマト)・管理 【露地】果菜類誘引(カボチャ)、果菜類収穫(ブロッコリー、カリフラワー)、イチゴ収穫、ダイコン播種①	
33			13:00~15:00	講義 8	病害虫	
34	12	水	9:00~11:00	管理 4	共同圃場管理	
35	15	土	9:00~12:00	実習 14	【ハウス】果菜類収穫(キュウリ、オクラ、トマト、エンサイ)・管理、パクチー播種 【露地】果菜類管理、ダイコン播種②	
36			13:00~15:00	講義 9	NPO活動紹介、市民の農業参加について	
37	19	水	9:00~11:00	管理 5	共同圃場管理	
38	22	土	9:00~12:00	実習 15	【ハウス】果菜類・葉菜類収穫(キュウリ、オクラ、トマト、エンサイ、ナス)・管理 【露地】果菜類収穫(ピーマン、ナンバン、ブロッコリー、カリフラワー、レタス)、スイートコーン防風ネット・電気柵設置、エダマメ防風ネット設置	
39			13:00~15:00		【露地】個人圃場(講師見回り)	
40	26	水	9:00~11:00	管理 6	共同圃場管理	
41	29	土	9:00~12:00	実習 16	【ハウス】果菜類収穫(キュウリ、オクラ、トマト、エンサイ、ナス)・管理 【露地】果菜類収穫(ピーマン、ナンバン、ブロッコリー、カリフラワー、キャベツ)、果菜類播種(カブ)、管理	
42			13:00~15:00	講義 10	販売実習打合せ(受講生同士の相談の場)	

43	2	水	9:00~11:00	管理	7	共同園場管理	
44	5	土	9:00~12:00	実習	17	【ハウス】葉菜類播種(ホウレンソウ、コマツナ、スイスチャード)、果菜類収穫(キュウリ、オクラ、トマト、エンサイ、ナス)・管理	
45			13:00~15:00			【露地】果菜類収穫(ピーマン、ナンバン)・管理	
47	9	水	9:00~11:00	管理	8	共同園場管理	
48	12	土	9:00~12:00	実習	18	【ハウス】葉菜類播種(ホウレンソウ、コマツナ、ミズナ)、収穫(キュウリ、オクラ、トマト、エンサイ、ナス)・管理	
49			13:00~14:00			【露地】収穫(ピーマン、ナンバン、キャベツ、レタス)・管理、タマネギ根切	
50	8	16	水	9:00~11:00	管理	9	共同園場管理
51	19	土	9:00~12:00	実習	19	【ハウス】果菜類収穫(キュウリ、オクラ、トマト、エンサイ、ナス、カラーピーマン)・管理、ホウレンソウ・コマツナ除草	
52			13:00~15:00			【露地】果菜類収穫(ピーマン、ナンバン)・管理、次年度用イチゴ定植	
53	23	水	9:00~11:00	管理	10	共同園場管理	
54	26	土	9:00~12:00	実習	20	【ハウス】収穫(キュウリ、オクラ、トマト、エンサイ、ナス、カラーピーマン)・管理、	
55			13:00~15:00			【露地】収穫(ピーマン、ナンバン、カボチャ、タマネギ、パレイシヨ、ニンジン)・管理、キュアリング・調整	
56	30	水	9:00~11:00	管理	11	共同園場管理	
57	2	土	9:00~12:00	実習	21	【ハウス】収穫(キュウリ、オクラ、トマト、エンサイ、ナス、カラーピーマン)・管理	
58			13:00~15:00			【露地】収穫(ピーマン、ナンバン)・管理	
59	6	水	9:00~11:00	管理	12	共同園場管理	
60	7	木	9:00~12:00	実習	22	販売実習準備: 収穫、収穫野菜洗浄、調整、袋詰め	
61			13:00~16:00			販売実習準備: 収穫野菜洗浄、調整、袋詰め	
62	8	金	9:00~12:00	実習	23	収穫・管理	
63			13:00~16:00			販売実習準備	
64	9	土	7:00~12:00	実習	24	販売実習	
65			13:00~17:00				
66	16	土	9:00~12:00	実習	25	【ハウス】収穫(キュウリ、エンサイ、オクラ、トマト、ナス、カラーピーマン)	
67			13:00~15:00			【露地】収穫(ナンバン、ピーマン)、電気柵撤去	
68	23	土	10:00~12:00	講義	14	雑草と対策	
69			13:00~15:00			園芸資材の特性と利用	
70	30	土	9:00~12:00	実習	26	【ハウス】収穫(キュウリ、エンサイ、オクラ、トマト、ナス、カラーピーマン)	
71			13:00~15:00			【露地】サツマイモ、ラッカセイ収穫、自主管理園場防風ネット片付け	
72	7	土	9:00~12:00	実習	27	【露地・ハウス】共同園場片付け・資材庫片付け	
73			13:00~15:00			講義	15
74	14	土	10:00~12:00	講義	16	小樽商大李先生の講義	
75			13:00~15:00			実習	28
76	21	土	9:00~12:00	実習	29	【露地】資材庫・順化棟片付け	
77			13:00~15:00			講義	17
78	28	土	9:00~12:00	講義	18	成果発表会	
79			13:00~15:00			終了式	

さっぽろ農学校専修コース Q&A

★受講申込について★

入門コースと併願はできますか

入門コースと併願は可能です。
なお、「専修コース」は土曜日が主としており、「入門コース」は日曜日に開催しています。

★受講に際して★

農業(農作業)の経験がまったくないのですが、専修コースを受講できますか

受講生のほとんどは、未経験または、少し家庭菜園を経験したことのある方です。
新規就農や農業ボランティアなどを目指している、また、家庭で野菜を上手に作りたいなど、意欲があれば、経験がなくても受講できます。

どのような方が専修コースを受講していますか

今までの受講者の年齢層は、30代から60代が多く、男女比は7:3ほどです。近年は女性の受講者の方も多くなってきており、令和3,4年度受講生は男女比が半々に近い比率でした。

受講動機としては、「家庭野菜で上手に野菜を作りたい」とお考えの方が一番多いのですが、「新規就農を考えているが経験がないため、基礎を学びながら農業をやっていきそうか見極めたい」、「自営のレストランで、自分で作った野菜を使いたい」という方など、様々な考えをお持ちの方々に受講していただいております。

受講の本人以外の家族、会社の同僚、友達などが代わりに受けることはできますか

原則として、本人以外の受講は認めておりません。
農学校での農作業に家族、友人などを同伴することも認めておりません。

受講料は、どのように払うのですか

受講料48,000円については、4月中に支払っていただきます。詳しい納入方法については、開講後に担当者からご案内します。

受講料(48,000円)にはどのような費用が含まれていますか

これ以外にかかる費用はありますか

受講料には、実習で使用するテキスト代、種苗代、肥料・農薬などの農業資材代などが含まれており、追加の負担は原則としてありません。

平日は仕事で一切出席することはできませんが、受講は可能でしょうか

原則として毎週土曜日の受講でカリキュラムが消化できるように配慮しています。6月～9月は毎週水曜日午前も実習を行います。基本的には任意出席となり、修了への出席日数にはカウントされません。

実習を行う圃場は、受講者が自ら管理する自主圃場と受講生全員で管理する共同圃場があります。平日の共同圃場は受講生と主催者で管理しますが、自主圃場は受講生個人で管理する必要があります。このため、平日に自主圃場の管理ができない受講生は、作物の作付などで工夫する必要があります。(※圃場＝畑)

★受講者決定について★

どのように受講者は決定するのですか

令和5年度受講生募集より、応募者多数の場合は抽選といたします。募集定員以内の応募数であれば全員受講が決定となります。

近年の応募倍率はどの程度ですか

令和3年度：1.2倍、令和4年度：1.0倍
これまでは、倍率1.0倍を下回ることも多かったのですが、ここ最近は定員以上の応募があります。

専修コース受講生として求められる(期待される)姿はどのようなものですか

専修コース受講生の方には、家庭菜園や市民農園の利用のみならず、積極的に札幌の農業を支える意識を持ち、食と農の大切さを発信できる人材を求めています。

正式な受講決定はいつわかりますか

受講決定は、抽選当落に関わらず3月中旬～下旬頃に通知する予定です。

★講座修了後について★

専修コースを修了すれば、すぐに農業を始めることができますか

新規就農したいがどうすればよいのですか

農業者の資格認定を受けることができますか

講座修了後、直ちに新規就農者として農業を始めることは難しいのが現状です。新規就農にあたっては、農地確保の問題、就農資金の問題や、実際の農作業や生産したい作物によってはまだまだ栽培知識を積むことも必要になってきますので、個別にご相談をいただき、準備を進めていただくことになります。

一般的には、講座修了後に農家の下で就農研修を2～3年受けていただくとともに、就農

地の目処が立っていることが、新規就農（農業者の資格認定）の際に必要なになります。
就農研修に際しては、各種の貸付制度や支援措置がありますので、ご相談ください。

専修コースを修了すれば、新規就農に必要な知識技術を身につけることができますか

受講生のこれまでの農業経験により一概には言えませんが、新規就農にあたっては、広い面積で質の高い農産物を安定的に生産していく技術を身につける必要があります、講座修了だけでそこまでのレベルに到達するのは難しいと思われま

す。新規就農や農家研修、子どもたち等への農業体験の講師、農業ボランティアなど、農業に関わる様々な道に進んだ時に、あくまで基礎となる農業の技術や知識を学んでいただくことを目指しています。また、家庭菜園などの自給的な農業にも活用できる内容となっています。

農地は斡旋してもらえるのですか、また、どうやって確保できるのですか

農家に知り合いがいる場合などを除けば、個人で農地を確保していくことは大変難しいことかと思ひます。農地を斡旋する制度はありませんが、新規就農を目指す方については就農に向けた相談窓口が札幌市農業支援センター地域支援係（電話番号：011-787-2220）となりますので、お問い合わせください。

これまでの就農者の実績はどうですか

平成13年度から開講して、今までに修了した方487名のうち、約60名が就農しています。（研修中の修了生は含みません。）

専修コースを修了してのメリットはありますか

認定を受けてなんらかの資格を得られるなどのメリットはありません。しかし、農業に関する知識技術を身につけることができることはもちろん、同じような志を持った受講生とのネットワークができることが大きな財産となります。



市民農業講座「さっぽろ農学校」専修コース受講申込書

令和 年 月 日

市民農業講座「さっぽろ農学校」専修コースを受講したいので、下記のとおり申し込みます。

氏名	性別	生年月日
(ふりがな)	1 男 2 女	昭和・平成 年 月 日 (歳)
住所		連絡先
(〒 -)		【電話番号】 自宅 () - 携帯 - -
		【メールアドレス】
職業 (当てはまるものに○をしてください。)		
会社員 ・ 会社役員 ・ 自営業/個人事業 ・ 自由業 ・ 専業主婦/主夫 ・ 公務員 学生 ・ アルバイト/パート ・ 無職 ・ その他 ()		

○定員以上の申込があった場合、抽選により受講者を決定いたします。抽選結果は、当選落選にかかわらず令和5年3月下旬頃に通知いたします。

○さっぽろ農学校専修コースは、令和5年度よりサッポロさとらんどが主催者となります。受講が決定した場合、本申込書に記載していただいた個人情報については、農業支援センターからサッポロさとらんどに引継ぎを行いますのでご了承ください。 □了承しました

(※サッポロさとらんど：指定管理制度により民間事業者が管理運営を行っています)

下記はアンケートとなります (回答内容が、受講者抽選に影響することはありません)
現在の状況にあてはまるものをご回答ください

- 1 さっぽろ農学校 (入門コース) の受講歴 (あり / なし)
- 2 専修コースを受講した理由について、当てはまるものに○をしてください (複数回答可)
 - ① 家庭菜園など自給的農業のため
 - ② 新規就農 (自営販売農家) のため
 - ③ 新規就農 (半農半業 (副業農業)) のため
 - ④ 農業生産法人等への就職のため
 - ⑤ グループ、NPO法人等での活動のため
 - ⑥ 農業に関するボランティア活動 (援農、農体験リーダー、農業体験スタッフ等) のため
 - ⑦ その他 ()
- 3 2で②、③に○をつけた方は、ご回答ください。
新規就農に向けての現在の気持ちとして当てはまるものに○をしてください。
 - ① 必ず成し遂げたい
 - ② 成し遂げたい
 - ③ 条件が合えば成し遂げたい
 - ④ 本講座を通して自分にあうものを選択していきたい
 - ⑤ 未定

令和 5年 月 日 ()

天気

業務指示・引き継ぎ

相談員名

本日の主な対応

9:00 出社

指導準備

9:30

11:00

12:00

13:00

14:00

15:00

15:30

日報整理

16:00 退社

1 相談件数

市民農園	
一般	
電話	
質問箱	
合計	

2 主な相談内容及び回答

	は種	定植	かん水	収穫	整枝剪定	病害虫	土・肥料	その他	合計
果菜類									
根菜類									
葉茎菜類									
花									
ハーブ類									
その他									
計									

3 主な相談（指導）内容

4 特記事項

さとらんど条例とさとらんどfanコンソーシアムの料金比較表

区分	単位	使用料		備考	
		条例金額	さとらんどfanコンソーシアム 令和5年度使用額		
さとらんどセンター	農産加工室	午前	2,500円	2,500円	1)午前 午前9時から正午までをいう。 2)午後 午後1時から午後6時までをいう。 3)夜間 午後6時から午後9時までをいう。 4)全日 午前9時から午後9時までをいう。
		午後	3,100円	3,100円	
		夜間	3,700円	3,700円	
		全日	7,400円	7,400円	
	畜産加工室	午前	1,400円	1,400円	
		午後	1,800円	1,800円	
		夜間	2,100円	2,100円	
		全日	4,200円	4,200円	
	料理実習室	午前	2,100円	2,100円	
		午後	2,600円	2,600円	
		夜間	3,100円	3,100円	
		全日	6,300円	6,300円	
	視聴覚室	午前	4,300円	4,300円	
		午後	5,400円	5,400円	
		夜間	6,400円	6,400円	
		全日	12,900円	12,900円	
	和室	午前	1,000円	1,000円	
		午後	1,300円	1,300円	
		夜間	1,500円	1,500円	
		全日	3,100円	3,100円	
エントランスホール	1平方メートル1日につき	50円	50円		
さとらんど交流館	ホール区分A ホール区分B	午前	3,800円	3,800円	
		午後	4,700円	4,700円	
		夜間	5,600円	5,600円	
		全日	11,300円	11,300円	
	調理室	午前	3,500円	3,500円	
		午後	4,300円	4,300円	
		夜間	5,200円	5,200円	
		全日	10,400円	10,400円	
	会議室	午前	1,500円	1,500円	
		午後	1,900円	1,900円	
		夜間	2,300円	2,300円	
		全日	4,600円	4,600円	

区分		使用料			備考	
		単位	条例金額	さとらんどfanコンソーシアム 令和5年度使用額		
広場		1平方メートル1日につき	4円	4円	①大人とは、子供以外の者をいう。 ②子供とは、小学生及び中学生をいう。 ③65歳以上の者及び小学校入学前の者は、無料とする。 ④使用時間が単位時間に満たない場合であっても、当該単位時間どおり使用したものとみなす。	
市民農園		1平方メートル1期間中	220円	220円		
引き馬	大人	1人1回につき	500円	500円		
	子供	1人1回につき	250円	200円		
馬車	大人	1人1回につき	400円	400円		
	子供	1人1回につき	200円	200円		
自動車型連結バス	大人	1人1回につき	300円	300円		
	子供	1人1回につき	150円	150円		
自転車	普通車	1台1時間につき	100円	100円		
	特殊車	1台1時間につき	300円	300円		
パークゴルフ場	大人	1人1回につき	500円	300円	①1回とは、18ホールの使用をいう。 ②大人とは、子供及び高齢者以外の者をいう。 ③子供とは、小学生及び中学生をいう。 ④高齢者とは65歳以上の者をいう。 ⑤使用ホールが18ホールに満たない場合であっても、18ホール適用したものとみなす。	
	子供	1人1回につき	250円	150円		
	高齢者	1人1回につき	350円	200円		
	回数券使用	大人	回数券6枚つづり	2,500円		1,500円
		子供		1,250円		750円
		高齢者		1,750円		1,000円
	家族割引券	大人	1人1回につき	/		250円
		子供	1人1回につき	/		100円
		高齢者	1人1回につき	/		150円
	1日券	大人	1人1回につき	/		700円
子供		1人1回につき	/	350円		
高齢者		1人1回につき	/	500円		
駐車場	大型自動車	1両1回につき	1,200円	0円	マイクロバス及び大型特殊車両を含む。	
	普通自動車		500円	0円	軽四輪車及び小型特殊車両を含む。	
行為		使用料				
		単位	金額	令和5年度利用料		
業としての写真 又は映画の撮影	一般	1日につき	24,000円	24,000円		
	テレビ	1日につき	12,000円	12,000円		
	写真	1日につき	/	1,500円		

※赤字は令和5年度から変更

令和5年度自主事業の計画書

さとらんど fan コンソーシアム

■実施方針

当コンソーシアムが取り組む自主事業は、事業目標「市民サービスの向上」を達成するための事業であり、実施にあたっては、令和4年度中に体制を整え、事業目標の達成に向け、具体的な取組や効果的、効率的な事業を展開するよう努めます。

その際には、さとらんどの施設機能を補完するよう、取組めます。

また、あらかじめ札幌市の承認を得て進めます。

収支計画

(単位：円)

項目	金額	備考
収入	15,700,000	
支出	-8,820,000	
合計	6,880,000	

■実施方法

1 レストラン

現在、カレーのまちさっぽろ推進協議会が運営し、協力機関として札幌保健医療大学が関わっていることから、この事業を引き継ぎます。

スープカレーには、相当量の揚げ野菜が使用されており、「地産地消」の観点からも、さっぽろ連携中枢都市圏の野菜や畜産物を利用していくように進めていきます。

将来は、さとらんど産の野菜や香辛料を使用できるように、試験栽培に取り組めます。試験栽培の場所としては、札幌市農業支援センターの圃場やガラスハウスが利用できないか、検討します。

営業時間は11時から15時まで

価格帯は、1,000円から1,600円とします。

メニューは、スープカレーをメインとします。

営業期間は、4月29日から11月3日までとし、土日祝日及び長期休み期間とし、冬期間は大規模イベントの際に営業いたします。

野菜の栄養や香辛料の効果などの解説、子どもの興味・関心を促す野菜の塗り絵を今後も常備し、親子一緒に食事の大切さを考える場として、展開していきます。解説等については、引き続き札幌保健医療大学の荒川先生からアドバイスを受けたいと考えております。

また、構成会社には、トマトやレタスの生産会社がございますので、新鮮な野菜の盛り合わせなどのメニューも展開したいと考えています。さらに、ミニ植物工場をレストランに

設置し、食事をしながら、農業の進歩や未来を感じていただける工夫をします。

収入

(単位：円)

項目	金額	備考
施設使用料	400,000	
光熱水費	100,000	
合計	500,000	

支出

項目	金額	備考
目的外使用料	400,000	
合計	400,000	

2 売店

お客様の声やさとらんどの事業目標に沿った品ぞろえにします。

予定販売品目としては、木育のおもちゃ、札幌スタイルの商品・関連商品、サツラクの乳製品、家庭用園芸用品、種子、小花鉢、園芸雑誌、支援センター産野菜、ソフトクリーム、そば打ち道具、豆腐作りキットなど調理器具関連などを候補としております。

また、さっぽろ連携中枢都市圏の市町村の特産品や農畜産物など、各市町村のPRを兼ねた店づくりを目指します。酒類の販売にあたっては、一般酒類小売業免許の申請を行います。

さらに昨年度まで開業していた福祉団体から、従業員を迎えることとし、福祉への配慮も行います。土日祝日は、学生などのアルバイトを募集します。

営業時間は、10時から16時までとします。

価格帯は、100円から10,000円までを目途とします。

営業期間は、通年といたします。

収入

(単位：円)

項目	金額	備考
商品売り上げ	8,000,000	ソフトクリームなど
合計	8,000,000	

支出

項目	金額	備考
人件費	3,000,000	もえぎ、アルバイト
商品仕入れ	3,000,000	

光熱水費	200,000	
目的外使用料	500,000	
合計	6,700,000	

3 おもしろ自転車

2号調整池は、炊事広場や第5駐車場から近く、すり鉢状の雨水貯留地を取巻く形で園路が敷設され、特段の施設もなく来園者が滞留する場所でもない。

現管理者に引き続き、施設の有効活用とレクリエーションの充実のために、おもしろ自転車の貸出しを行います。30分400円にて貸し出します。

収入

(単位：円)

項目	金額	備考
売り上げ	500,000	全売り上げの10%相当
合計	500,000	

支出

項目	金額	備考
目的外使用料	100,000	
合計	100,000	

4 自販機による飲料水などの販売

広大なさとらんどでは、来園者の移動距離が長くなり、特に夏期は水分補給のニーズが高まります。来園者の利便性の確保として、清涼飲料水などの自動販売機を設置します。一部は冬期休止とします。販売機は景観に配慮し、ぐんぐんなどのキャラクターをラップします。設置場所は、センターハウス、交流館、クラブハウス、まきばの家など。

災害など緊急時の対応として、お客様用の飲料水を確保いたします。

収入

(単位：円)

項目	金額	備考
売り上げ	2,500,000	全売り上げの30%相当
合計	2,500,000	

支出

項目	金額	備考
目的外使用料	130,000	
合計	130,000	

5 パークゴルフの用具貸出し

初心者や観光客など、手軽なレクリエーションとして楽しみたい方のために、クラブハウス受付において、クラブとボールのセットを1組200円にて貸し出します。

収入

(単位：円)

項目	金額	備考
売り上げ	1,000,000	
合計	1,000,000	

支出

項目	金額	備考
目的外使用料	20,000	
人件費	100,000	
合計	120,000	

6 ふれあい牧場のえさ販売

ふれあい牧場で飼育している動物とのふれあいを目的として、それぞれの動物の食性に合った、野菜スティックを1組100円で販売します。恐る恐る餌をあげる子供たちの光景は、見ていてほのぼのとするものです。

収入

(単位：円)

項目	金額	備考
売り上げ	1,000,000	
合計	1,000,000	

支出

項目	金額	備考
目的外使用料	20,000	
人件費	100,000	
餌代	300,000	ニンジンなど
合計	420,000	

7 移動販売車の設置

イベント開催時や毎週末など、札幌市保健所許可の車両を設置することにより、レストランのメニューだけではなく、バラエティ豊かな飲食を提供します。園内の賑わいを生み出し、利用者のサービス向上に貢献します。

移動販売車に限定した「移動販売車祭」を設け、札幌近郊産の農畜産物の使用を義務付けたフェアを検討します。

設置時には、1台売上の5パーセントを徴収します。

収入

(単位：円)

項目	金額	備考
売り上げ	1,000,000	売り上げの5%相当
合計	1,000,000	

支出

項目	金額	備考
目的外使用料	300,000	1台600円×500台
人件費	100,000	
合計	400,000	

8 デイキャンプ場・RVパーク・EV急速充電スポット

緑豊かな環境のもと、新しいレクリエーションとして、手軽にキャンプ気分を味わうデイキャンプを企画します。

のんびり憩いの場として過ごしたり、収穫野菜のBBQが楽しめるなど食と農も堪能できる新たな夏の集客事業とします。

さとらんどは、指定緊急避難場所（大規模な火事）及び緊急消防援助隊の宿営する施設に指定されています。キャンプ場用地をこの想定エリアとすることで、普段から、水回りや動線、通信などの受入訓練にもつながり、防災機能を強化することにつながります。いわゆるフェーズフリー防災（日常時にも使えるし、非常時にも使える）の考え方を取り入れます。

併せて、RVパークとEV急速充電スポットを整備します。整備にあたっては、RVスペースに100Vの電源を用意することとなり、災害時の電源取り口に活用できること、EV急速充電スポットは、環境に配慮した電気自動車の設備となりますので、時流にあわせた整備と考えています。

デイキャンプ場は30区画、RVパークは20台程度、充電スポットは1か所を計画します。場所はさとの広場、第6駐車場です。使用料金は、キャンプ場は1日1000円、RVパークは、1泊1500円、充電スポットは15分1500円を予定します。

準備の整ったものから、申請します。

収入

(単位：円)

項目	金額	備考
売り上げ	500,000	1日1000円
合計	500,000	

支出

項目	金額	備考
目的外使用料	300,000	1 張 600 円×500 件
人件費	100,000	
合計	400,000	

9 コワーキングスペースの設置

コワーキングスペースは新たなコミュニティ形成を図る**目的**で作られた空間です。そのため、**スペース**内で作業をしつつ、利用者はほかの利用者と自由に交流できます。店舗ごとに、交流イベントや各種の勉強会を開催していることも多く、こうしたイベントを通して新たなつながりを得ることも可能です。

センターハウスの 2 階のレストラン内にこのスペースを設け、農業者や他業種の人たちが交流し、新しいビジネスにつながることを期待します。

また、スマート農業勉強会の会場として利用し、これからのさっぽろ農業の変化を期待していますし、農業者らのつながる場として大いに利用していただきたいと考えています。当面試験運用とし、今年度は利用料を無料とします。

収入

(単位：円)

項目	金額	備考
利用料	0	当面試験運用 無料
合計	0	

支出

項目	金額	備考
目的外使用料	0	
人件費	0	
合計	0	

10 自転車教室の実施

レンタサイクルの事業を行っていることから、自転車初心者の子供たちを対象に初めての自転車教室を行います。職員が講師となって、自転車の乗り方を教えます。2 時間の中で、自転車に自由に乗れることを目標に、講習を企画します。市内の公園で実績があるので、見習って、安全な講習会とします。

1 人 2 時間、1,000 円を講習代金といたします。年間 10 回程度を目標に企画します。

収入

(単位：円)

項目	金額	備考
売り上げ	200,000	10回、200人×1000円
合計	200,000	

支出

項目	金額	備考
人件費	50,000	
合計	50,000	

11 5インチ鉄道の実施

さとらんど交流館南側に、5インチ鉄道を走らせます。線路の幅が12.7cmと狭小の列車となります。お子様の乗車定員は15名、気動車を含めて、3両編成となります。線路は、オーバル上に敷設され、直線部分が18m、曲線部が半径6mとなります。

土日祝日、夏休みの運航で、充電されたバッテリーで動きます。滝野公園にて、実績があります。

大人500円、子ども300円とし、2周走ります。

売り上げの10%を徴収します。

収入

(単位：円)

項目	金額	備考
売り上げ	500,000	売り上げの10%相当
合計	500,000	

支出

項目	金額	備考
目的外使用料	100,000	
合計	100,000	